

患者診療 支援センター

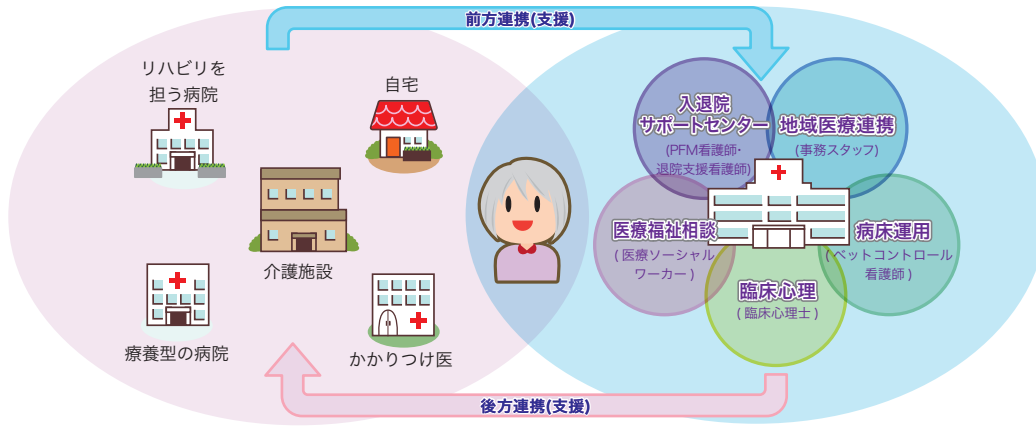
Patients Support Center



概要

医療福祉相談室、患者相談窓口、がん相談支援センター、地域医療連携室、脳卒中相談窓口の5部門で構成され、より質の高い医療サービスの提供を目的として医療ソーシャルワーカーと事務職員が業務にあたっています。

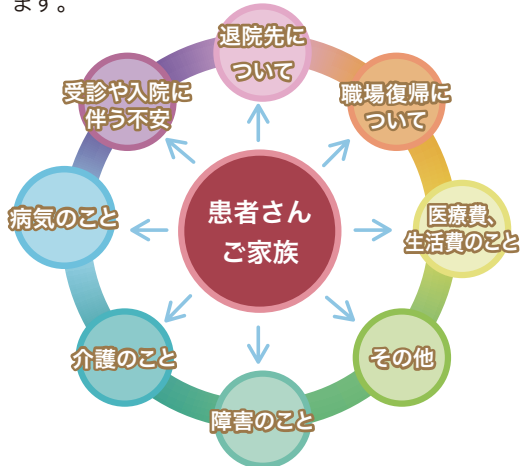
また、ベッドコントロールセンター、入退院サポートセンターとも密に連携し、入院患者への切れ目のないサポートと、地域の医療機関との円滑な関係を築く役割を担っています。



特徴・特色

医療福祉相談室

医療ソーシャルワーカーは、患者さんが安心して治療に専念できるよう、治療や療養の妨げとなる生活上の不安や心配などについて、患者さんやご家族と一緒に考え、解決に向けた支援を行っています。



地域医療連携室

紹介患者予約を取るなど地域の診療所や病院からの問い合わせの窓口です。

ベッドコントロールセンター

入院から退院まで、患者さんに満足いただける入院病床を提供できるよう、病床の管理を行っています。病状に応じた医療が提供できる療養環境の整備に努めています。患者さんがスムーズに退院・転院できるよう、医療機関、介護施設、行政、福祉など、さまざまな関連施設と連携しています。

入退院サポートセンター (PFM)

看護師、薬剤師、管理栄養士などの専門スタッフが連携して、入院前から患者さんの情報を把握し、退院時には地域の関係者と連携を取りながら、切れ目のない支援を行います。患者さんが安心して治療を受け、退院後も継続的なサポートが受けられるよう活動しています。



あつしくんから
ひとこと

患者さんの通院・入院・転院に関するご相談や、医療に関連する生活上の不安や心配など、幅広い内容に対応する部署です。医療ソーシャルワーカーや事務職員が丁寧にご相談に応じます。遠慮なくお尋ねください。

患者診療支援センター